

令和8年度 生活指導・学校のきまりについて

学習のルール

- メモ帳は、もってこないようにする。委員会やクラブ等の連絡は連絡帳や連絡カードに予定を書くようにする。
- ふせん紙は、原則はなしとする。学習で使用する場合は先生が用意するようにする。また、子どもが使用する場合は、学年で共通理解をはかり、ふせん紙の使い方を決めることとする。
- 筆箱には、余計な物はつけないようにする。
- 筆箱の中には、のりは入れないようにする。
- 筆箱は、無地で箱型を推奨する。
- 折りたたみの定規はもってこないようにする。
- 赤青鉛筆・赤鉛筆のどちらを使うかどうか学年で統一する。
- 鉛筆削りは、色鉛筆用ならばもってきて良い。(色鉛筆ケースの中に入れておく。)授業中は削らないようにする。
- 授業で使う鉛筆は家で削ってくるようにする。授業中は削らない。どうしても困ったら休み時間に削るようにする。授業中に困ったら先生に相談するようにする。
- シャープペンシルは、もってこないようにする。
- 学習にふさわしい、消しゴムを使うようにする。キャラクターの形をした消しゴムや消えにくい消しゴムは使わないようにする。
- 家のカギがついたキーホルダーは、ランドセルの中に入れるようにする。
- ランドセルには、余計な物はつけないようにする。
- 授業中に、くしやブラシを使用しないようにする。

生活上のルール

- 上着(冬)・ネックウォーマー・マフラー等は、学校内で着用しないようにする。朝のうちに、ランドセルの中に入れて、下校時に着用する。
※いすに上着を掛けないようにする。(パーカーやセーター等は着用可)
- 原則として、体育の上着着用は暖房が入る頃とする。
(気温がととも低い日は、着用可)
- 朝会や集会時は、原則として8時20分までに整列完了できるようにする。
※委員会の仕事や落ち葉掃きの場合も、時間内に整列できるようにする。
- 学校には、運動靴でくるようにする。(ひもぐつ・マジックテープは可)
※ブーツ等、体育や学校活動にふさわしくない靴は不可とする。
- ピアス、マニキュア、アクセサリ(ミサンガ)、染髪、パーマはしないようにする。
※特に、夏のプール時等。
- 上履きに落書きをしないようにする。
- 中・昼遊びの過ごし方、雨の日に教室で読んでいい物、トランプなどやっていいことは、学年で相談して担任の先生が持ち物等を管理する。児童が自宅から持参することは禁止とする。(雨の日セットを活用する。)
※ドッジビーは、原則として授業時間中・朝の外遊びの時間・たてわり班活動時のみ使用とする。普段の中休み・昼休み中は、使用禁止とする。
- 交通事故等を防ぐため、フードをかぶって登校しないようにする。